

生産設備を故障させないための機械保全 (HD011)

主 催

一般社団法人日本鍛造協会 ・一般社団法人日本ダイカスト協会
 一般社団法人日本鋳造協会 ・一般社団法人日本鋳造鋼会 ・高度ポリテクセンター

機械は壊れてから修理するのと、機械を壊れないようにするのでは、大きく違います。保全とは、「機械設備の定格出力・生産能力・品質等を維持しながら長期間稼働できるような状態を保つ」ことであり、本来その生産設備が持っている機能・能力を十分に発揮させることです。これは、結果的に修理費の低減に繋がり、収益の向上に寄与することになります。

【受講者の声】

- ・メンテナンスをする上で、より深い知識を得ることができました。
- ・今までこのようなセミナーは無かったので良かった。
- ・今までは、摩耗部分もただ交換だけだったが、摩耗にも真の原因がある事を知りました。

生産現場で発生したトラブルや故障の事象を「なぜ？」で問いながら掘り下げて、効率的に真因を洗い出し解決に導く「なぜなぜ分析」を活用しながら進めていきます。

主な内容	1. 討議を活発にさせる事例紹介 (1) アイスブレイク (2) 言葉で伝達する難しさを実感する (3) 社内コミュニケーションの円滑 「グループ討議が円滑にできるように実習を交えて行います」 2. 空気圧装置編での発生事例 (1) ソレノイドバルブの故障が再発する！ (2) 空気圧配管が凍る！ (3) エアシリンダが早期に壊れる 「空気圧装置の実習を交えて行います」 3. 油圧装置での発生事例 (1) ソレノイドバルブが燃えた！	(2) 油圧装置の圧力が上がらない！ (3) 油圧ポンプが内部で損傷した！ (4) 油圧シリンダが誤作動する！ 「油圧装置の実習を交えて行います」 4. 伝達装置での発生事例 (1) Vベルトが燃えた！ (2) チェーンが早期に切れる！ 「伝達装置の実習を交えて行います」 ※ 2、3、4は保全費の低減も併せて討議します。 5. 自社事例 事前にご提出のあったトラブル事例について、グループ討議を交えて実習を行います。	
	日 時 2022年1月17日(月)～18日(火) 10:00～16:45 (会場受付:9時40分～)	対 象 者 現場のリーダー及び現場従事者	参 加 費 6,000円
講 師 高度ポリテクセンター 講師	会場 (千葉) (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2 【交通アクセス】 ・JR京葉線『海浜幕張駅』、北口から徒歩約10分 ・JR総武線『幕張駅』 / 京成千葉線『京成幕張駅』から徒歩約20分 ※無料の駐車場がございます。		
申込み方法 裏面の参加申込書にてFAX またはメールでお申し込み下さい。			

受講申込書(2021年度)

年 月 日

(一般社団法人 日本鑄造協会)

セミナーについて、次のとおり申し込みます。

受付番号

セミナー名	生産設備を故障させないための機械保全 (HD011) 1/17~18
-------	---

企業名		所属団体 (√してください)	<input type="checkbox"/> (一社)日本鍛造協会 <input type="checkbox"/> (一社)日本ダイカスト協会 <input type="checkbox"/> (一社)日本鑄造協会 <input type="checkbox"/> (一社)日本鑄造協会 <input type="checkbox"/> 一般 (上記以外、不明)
所在地	〒		
企業規模	※該当に○印をしてください。 A. 1人~29人 B. 30人~99人 C. 100人~299人 D. 300人~499人 E. 500人~999人 F. 1,000人~		
担当者 及び 連絡先	ふりがな		所属部署
	氏名		
	TEL		FAX
	E-mail		申込結果は原則 FAX で返信します

ふりがな 受講者名	部署名	就業状況 (該当に○印) <small>非正規雇用とは、一般的パート、アルバイト、契約社員など</small>	申込結果 (高度ポレ記入)
		正社員 非正規雇用 その他 (自営業等)	
		正社員 非正規雇用 その他 (自営業等)	
		正社員 非正規雇用 その他 (自営業等)	
		正社員 非正規雇用 その他 (自営業等)	

※貴社で発生したトラブルや故障事例、まだ解決していない事例がございましたらご記入ください。

項目	設備名	故障内容	対処方法	発生頻度
内容	例) コンプレッサが壊れた	例) モーターが燃えていた	例) コンプレッサを交換	例) 3年前に交換した

「お申込み、受講者変更、キャンセルについて」

右記宛にお願いします。

受講者変更およびキャンセルの届け出は、見え消しでご記載願います。

FAX 043-296-2585
メール jigyo-ka@adv-pc.jp

※注1 受付は先着順とし、定員になり次第、締切とさせていただきます。

※注2 受講票と受講料振り込みのご案内は、開催の約1か月前に高度ポリテクセンターより申込みご担当者宛に送付いたします。(お手元に届かない場合は、高度ポリテクセンターにご連絡ください。)

※注3 受講料は、本講座開催の7日前までに、主催団体へお振り込みください。

※注4 キャンセルは、開講日の10日前まで受付いたします。それ以降は「欠席」扱いとなり返金いたしません。

※注5 各会場において、受講者が一定数に満たない場合や自然災害、感染症等の影響により、中止となる場合がございます。中止の場合は、高度ポリテクセンターから申込担当者あてにご連絡いたします。

<セミナー内容、申込方法等に関するお問い合わせ先> 高度ポリテクセンター 事業課 TEL: 043-296-2582	<高度ポリテクセンター処理欄>					
	1	2	3	4	5	6
<受講料に関するお問い合わせ先> (一社) 日本鑄造協会 TEL: 03-5283-1611						